

2022 年度事業計画書

一般社団法人 小鹿野クライミング協会

これまで二期の活動により西岳の大規模整備もほぼ完了となりました。さらに本協会の活動も多くの皆様にご理解を得られてきたと感じています。そこで2022年度は従来のメインエリア東岳南面の整備に入ります。ただ懸念されるのはルート調整や整備、グレードの変換に抵抗のあるクライマーも存在すると思いますのでクライマーのあまり行かない東岳右壁、二段岩壁と両サイドから開始し、期をまたいでメインエリアに入って行く流れが得策と考えます。また、小鹿野町町長に森真太郎町長の再選を踏まえ、2025年度までに白石山の開放を目指し、よりいっそう地元の皆様と交流を進めていきたいと考えます。また恒例のRock&Snow 9月号で発表するエリアとしては、新規エリアの黒壁、東岳北面、その他の新規開拓ルートと考えています。本協会運営も三期目に突入しますが、安全面に関しては地元の消防との連携もスタートさせ、多くの方々がより一層安全にクライミングが楽しめるよう連携を図りつつ、必要な情報をクライマーに提供していきたいと考えています。

年間スケジュールと活動内容

| |
|---|
| 4月～5月上旬、右壁、二段岩壁の調査クライミング、リポルトするライン位置、コーディネーター、新規ラインを探る。 |
| 5月中旬～6月中旬、2～3日協会メンバーが集まる日程を決めゴールデンウィーク明けから整備スタート。右壁の伐採許可の了承がなされれば右壁をスタート、もし承認が間に合わないようであれば二段岩壁からスタートする。 |
| 7月、ロクスノ発表エリアのトポ、原稿をまとめる。 |
| 9月～3月シーズン、安全の啓蒙、新規開拓エリアや整備エリアの計画を立てる、そして各々のプロジェクトを攻める！！ |